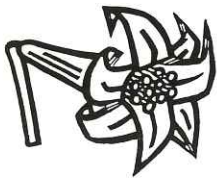


○町会長勤続五年○

町会名	町会長氏名
久栗坂	熊谷立雄
西門町	佐々木長栄
浜館	千葉利喜男
相馬町	佐藤哲雄
栄町	珍田良作
新田	藤田健市
西上古川第二	工藤富士美
しらかば	加藤健一
岡町	蝦名幸麿
住良	古川平治
横内	今正秀
新町	桜田恒雄
細越	沢谷重三郎
大野山下	猪股勝治
六枚橋	赤平真一
横山町	奥崎多三郎

○優良町会員○

松原町町会	相馬 政法
	他二百二名



○交通事故防止

コンクール受賞団体○

千富町町会	岡部町会
若葉町町会	片岡町会
南三上町町会	江渡下町会
信用町町会	宝来町町会
山田町町会	佃本町第三町会

○環境美化受賞団体○

西門町町会	幸畑若葉町会
自由ヶ丘町会	甲田町町会
富士見町会	十三森町会
希望ヶ丘町会	博労町町会
西近野町会	長島町会

受賞者を代表して、高橋喜作氏（茶屋町第二町会長）から謝辞がありました。

総会は、議長に久栗坂町会長の熊谷立雄氏を選出、全議案異議なく可決承認されました。



◆平成四年度事業計画◆

部会	事業計画	
総務	1 新任町会長研修会（6月16日） 理事の研修	
	2 函館町連及び他団体との交流推進	
	3 第15回町内婦人の集いの開催（9月11日）	
	4 市政懇談会の開催	
	5 市長と語る地域懇談会の開催	
	6 市町連婦人部の設置促進	
	7 健康審査の受診率向上	
	8 街路灯電気料補助率の現状維持	
	1 街路灯設置補助金制度の有効活用	
	2 街路灯維持管理費等補助金制度の確立	
	3 除排雪事業の促進（小型除排雪機の無償貸与）	
	4 除排雪計画並びに実施概要の説明会開催 （三者懇談会含む）	
	5 流融雪溝建設事業の促進	
	6 地区単位の交通安全パレード推進	
	建設	1 交通安全防止市民総決起大会参加
2 交通安全上危険個所の調査		
3 交通事故防止協力町会の表彰		
4 交通安全共済加入の促進		
5 シートベルト着用ヘルメット冠帽の推進		
6 市民のモラルの向上推進		
交通安全		1 青森市清掃二課との連絡打合せ
		2 市民ひと掃き運動の推進
		3 ごみ収集場所の整備と美化（網によるカラス・犬などの被害防止普及と啓もう）
		4 ごみ収集場所優良町会の表彰
		5 ごみ収集場所優良町会の表彰
		6 不良ごみ収集場所町会の巡回指導
		7 リサイクル運動の推進
		8 黒ポリ袋から青ポリ袋（半透明）へ移行推進
		環境衛生
	2 冠婚葬祭合理化運動の町会へのPR	
	3 冠婚葬祭合理化運動促進のための懇談会開催	
	4 供花用ポスター台の普及並びに貸し出し	
	5 協賛団体との提携懇談	
	6 青少年育成団体への協力	
	福祉	
2 函館町連及び他団体との交流推進		
3 第15回町内婦人の集いの開催（9月11日）		
4 市政懇談会の開催		
5 市長と語る地域懇談会の開催		
6 市町連婦人部の設置促進		
7 健康審査の受診率向上		
8 街路灯電気料補助率の現状維持		
1 街路灯設置補助金制度の有効活用		
2 街路灯維持管理費等補助金制度の確立		
3 除排雪事業の促進（小型除排雪機の無償貸与）		
4 除排雪計画並びに実施概要の説明会開催 （三者懇談会含む）		
5 流融雪溝建設事業の促進		
6 地区単位の交通安全パレード推進		

○任期満了に伴う、役員改選については、左記のとおりとなりました。

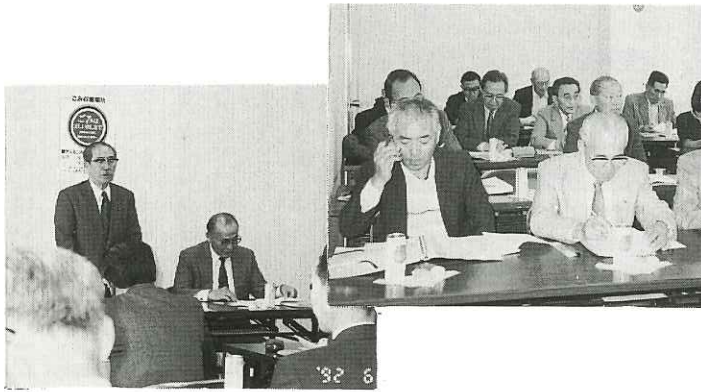
会長	能登六男	(再任)	総括	東千刈町会長
副会長	須藤茂	(再任)	総務部会長	幸畑団地西町会長
"	森山健二	(再任)	建設部会長	中奥野町会長
"	三浦俊次郎	(再任)	交通安全部会長	宝来町町会長
"	加賀利正	(新任)	環境衛生部会長	橋本第一町会長
"	小笠原智一	(再任)	福祉部会長	野内町会長
監事	高橋公	(再任)		油川あけぼの町会長
"	高橋正雄	(新任)		南千刈町会長
"	大川浩司	(新任)		月見野町会長

○新任町会長の研修会○

六月十六日、市役所第三庁舎において開催。

今年度、新しく就任した町会長四十七名のうち、三十名が出席しました。能登町連会長挨拶の後、各町会長より

- ・平成4年度の事業計画
 - ・町会としての事務取扱
 - ・街路灯関係、補助金の計算方法及び町会に対する助成金・報償金等について説明があり、新任町会長からは
 - ・危険箇所・ごみ置場の問題・交通安全標識等
- について、活発な質疑、意見が出されました。



◇平成3年度街路灯予算と実績

区分	予算(千円)	実績(千円)	備考
街路灯電気料金	60,190	60,190	各町会へ助成された
街路灯維持管理費 (修理費等)	24,375	24,219	349町会へ助成された
街路灯新設費	3,900	3,900	64町会へ助成された

○青森公立大学(仮称)設置に対する寄付金○

昨年八月より、各町会長にお願いし、寄付金を募っておりましたところ、今年四月までの分として、五百三十三万円は、既に寄付済みであり、更に四百三十五万円を近々寄付することにしております。合計で九百六十八万円となります。

また、これとは別に、町会単独で寄付されました寄付金は中新町町会他で、百三十万円でありました。心から感謝申し上げます。

尚、寄付金の受付は、更に平成五年三月三十一日まで受付しますので、まだ未納の町会は何卒よろしくご協力をお願い致します。



○交通事故防止○

交通事故は、我々の願いにもかかわらず、増加しております。特に若い人の飲酒運転、交通ルールを守らない高齢者の死亡事故が目立っております。また、老人クラブ等に参加し、事故防止対策など常に、話し合いをしている人とそうでない人では、被害にあらう差が大きいと聞いております。交通ルールを守り、事故には絶対あわなないよう最大の注意をしましょう。

○地区単位

交通安全パレードの推進○

各地区連合町会役員、地域住民が積極的に参加のうえ、交通事故防止を呼びかけて下さい。

◇車を運転する人は◇

!!シートベルトをしめて

気をしめて!!



○ごみの出し方について○

- 一、平成五年(来年) 四月から「燃えるごみ」を出す際、青色の半透明のごみ袋を使用することになりましたので、ご注意ください。
- 二、「燃えるごみ」・「燃えないごみ」を必ず分別して出すこと。
- 三、ごみの収集日以外は、絶対にごみを出さないこと。
- 四、一人一人が注意し、きれいで住みよい町づくりのために、協力をしてください。

お知らせ

○成人病予防月間○

青森市生活環境部保健課では、今年度も昨年同様、七月と十月を成人病予防月間として、四十才からの健康づくりのため、広く検診を呼びかけております。受診者も年々増加し、早期診断で、大きく成果が出ております。健康保険証だけで、ほとんどの病院で無料で検診できます。

○暴力追放の県民大会開催○

暴力団対策法の施行に伴って、全国的にも暴力団排除気運が高まってきました。また、さらに意識の高揚をはかる目的で、八月二十七日(木)、午後一時から青森市民文化会館の大ホールにおいて、暴力追放青森県民会議主催で開催されますので多数の参加をのぞんでいます。



哀悼録(町会長)

八幡林	佐藤 美善	平4.1.29
野尻	野沢 正道	平4.2.22
西平岡	松浦 謙逸	平4.3.14
佃東	外崎 弘	平4.3.25
古館	外崎喜代光	平4.5.5
大坂第一	加藤 正利	平4.6.11
鍋坂	山内市五郎	平4.6.19

謹んで哀悼の意を表します。

町連情報

- 町会数360町会
- 世帯数91,935世帯
- 組(町)数6,411組
- 地区連合町会数 35地区
- 1町会当り平均世帯数255世帯
(平成4年5月1日現在)

あとがき

早いもので、納涼盆踊り大会を開催する季節となりました。津軽の短かい夏の夜のひとときを、地域に住む人々の親睦を深めるため、また明るく住みよい町づくりのために町会役員一同、最善の努力をし、準備をしていることと思います。天候にめぐまれ、盛大に無事終了されますことを心から願っております。